



四郷小 学校だより

第 27 号
令和 6 年 2 月 26 日

本年度最後の月、3月を迎えようとしています。最後の一个月、それぞれの学年で、卒業、進級に向かって、残された時間を大切に過ごすとともに、これまでに学んだことをさらに確かなものとなるように取り組んでいきます。

第5回くろがねもち協議会

2月9日(金)に、本年度最後の第5回くろがねもち協議会(コミュニティスクール運営協議会)を開催しました。



今回は、本年度の保護者・児童アンケートの結果について学校から説明するとともに、各ボランティア団体の代表の方に今年度の活動について総括していただきました。その後、くろがねもち協議会委員のみなさまに、本校の教育活動についてご協議いただきました。また今後の取り組みについてのご意見や感想などをいただきました。会議の中で出された内容の一部を以下にご紹介いたします。これらのご意見をふまえて、来年度に向けて本校の教育活動の改善を図っていきます。

- ・学校アンケートを見る限り、読書に関する捉えが、児童・保護者・教職員でかなり差がある。その原因を明確にして、読書量の増加に取り組んでいくことが大切である。
- ・知識・技能に偏ることなく、これからの社会を生きる子どもたちに必要な力を考え育てていく必要がある。
- ・以前には学期に1回ほど地区別下校を実施していた。なくなったことには理由はあるが、異学年の児童が互いの下校の仕方について意識するきっかけとなるので、もう1度考えてみてはどうか。
- ・学校アンケートの「将来の夢や目標をもっていますか」の項目が低く感じる。将来の夢や目標をもち主体的に生きていけるように育てほしい。
- ・様々な人とコミュニケーションをとることができるように、今後も異学年の活動は、充実させていくとよい。
- ・クラブボランティアで子どもたちを見守っていると、毎年回数を重ねるごとに、6年生が中心となって動けるようになっている。



リハーサル公開の参観



2月20日(火)に、学年ごとに「6年生を送る会」のリハーサル公開を行いました。心配していた雨もあがり、あたたかい日の中、多くの保護者のみなさまに参観いただきました。子どもたちは、保護者のみなさまに見ていただき、少し緊張しながらも、いつも以上に張り切って臨んだようです。6年生を送る会の本番に向けて、よいリハーサルとなりました。保護者のみなさまには、様々な点でご協力いただきました。ありがとうございました。

ねんせい おく かい 6年生を送る会

2月22日(木)、本校体育館で「6年生を送る会」を行いました。今年の「6年生を送る会」は、全学年が体育館に入り、発表学年は感謝の気持ちを目の前にいる6年生に伝えました。発表学年以外の学年の児童は、それぞれの学年が発表の様子を見ました。

「6年生を送る会」の企画・運営は5年生が担い、6年生の入場場面や、引継ぎ式の演出などを工夫するとともに、会をスムーズに進行してくれました。各学年の出し物についても、合唱や合奏、寸劇、思い出のクイズなどの出し物をどの学年も工夫していました。

委員会活動やたてわり班活動など、いろいろな場面でお世話になった6年生へ、1年生から5年生は感謝の気持ちを込めてお礼の言葉を伝えたり、中学校生活に向けてエールを送ったりする姿がみられました。短い練習期間でしたが、どの学年も練習の成果を存分に発揮することができました。

とてもあたたかく、心のこもった、素晴らしい「6年生を送る会」になりました。



【1年生】



【2年生】



【3年生】



【4年生】



【5年生】



【6年生】



【入場】



【引継ぎ式】



【退場】